

巨理高等学校

校訓 質実剛健 勤勉力行



1 基本データ

創立：明治31年
課程・学科：全日制課程・普通科、食品化学科、商業科、家政科
生徒数：344名
所在地：〒989-2361
巨理郡巨理町字館南56-2
TEL：0223-34-1213
FAX：0223-34-2310

ホームページアドレス：
<https://watari-h.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
watari-h@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
JR常磐線巨理駅下車 徒歩20分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

多様な進路の夢実現！巨理高校

特色ある専門学科の教育課程に加え、学科の枠を越えた選択科目を配置し、進学・就職・公務員等の多様な進路の実現を支援します。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

明治31年、伊達藩の巨理臥牛城学園所跡地に養蚕学校として開校し、その後、校名変更、学科改編などを経て、平成30年には創立120周年を迎えました。県南の気候温暖で緑豊かな高台に位置し、普通科<普通コース・園芸コース>、食品化学科、商業科、家政科の4学科5クラスからなる高校です。
令和6年度入学生より学科改編が行われます。

(2) 教育方針

高い知性と徳性ならびに健康な身体を有し、人間を尊重し平和を愛する心を持つ、自主性に富んだ実行力のある人間を育成します。

(3) 教育課程の特色

【普通科】

普通教科の学習に重点をおき、教養豊かな社会人・職業人としての資質を育成します。
令和6年度入学生より、就職に強い普通科を目指し、教科「商業」の学びを加えています。(1年:「ビジネスコミュニケーション」2年:「情報処理」3年:「ソフトウェア活用」)
2年次より、生徒それぞれの興味関心、進路目標に合わせて普通類型、ビジネスキャリア類型、園芸類型、の3つの類型に分かれます。

<普通類型>

普通科目を中心とした学習に重点を置き、選択科目の組み合わせにより幅広い学習ができ、大学進学にも対応し、幅広い分野に進路選択できる内容になっています。

<ビジネスキャリア類型>

普通科目の学習に加え、商業に関する科目の学習により、社会で必要とされる知識と技術を習得できる内容となっています。また、複数の商業関係の資格取得をすることで金融や事務系への就職、または経済・経営学部な

どのビジネス系への進学にも対応しています。

<園芸類型>

普通科目の学習に加えて、農業や園芸に関する基礎・基本を重視した学習、実習による体験型学習のできる内容となっています。技術の習得と職業観を養い、農業系への就職や進学にも対応しています。

【食品科学科】

令和6年度より学びの内容から食品化学科から食品科学科へ変更します。

食品に関する基礎・基本を重視した学習を行い、実験・実習を通して技術の習得と職業観の育成を図ります。実習では、パンやジャム、洋菓子(焼菓子)などを製造します。実験では、食品の化学的特性の調査や成分分析を行っています。

【家政科】

家庭・社会生活の中で、家庭生活や社会福祉に必要とされる知識や技術を学習し、生活産業のスペシャリストを目指します。

1年次は基本を、2年次からは被服、調理、福祉コースに分かれ、より専門的に学ぶことができます。また、実習を多く取り入れた授業を通し、実践力を身につけながら、進路目標達成を目指します。資格取得にも力を入れており、全国高等学校家庭科技術検定(食物調理・被服製作・保育)1級、全商ビジネス文書実務検定3級を目標に取り組んでいます。卒業後は、専門性をいかしての就職、専門学校・大学・短大等への進学が可能です。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

運動部は10部、文化部は8部あわせて18部が日々活動しています。また、各種大会や各コンクールにおいても活躍がめざましく、各大会において入賞しています。

生徒会行事は4月の新入生歓迎会にはじまり、7月には2日間にわたり若さをぶつけあうスポーツ大会、年に2回の交通安全を訴えるフラワー作戦、10月には本校最大のイベントである巨高祭(文化祭)があります。文化部・同好会・有志団体による発表・展示と併せて、普通科園芸コースが学校農場で栽培した野菜や草花の即売会や食品化学科が製造した様々な加工食品の販売が行われます。また家政科では、実習で製作した浴衣やドレスのファッションショーや展示などが行われます。いずれも毎年人気です。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R4	R3	R2
大学	11	11	14
短期大学	2	6	6
専各学校	36	54	60
就職(県内)	56	57	91
就職(県外)	3	20	4
その他	6	8	1
卒業生計	114	156	176

主な進路先(令和5年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略
<私立大学・私立短大>東北学院大学(3)・尚絅学院大学(2)・東北工業大学・東北生活文化大学・東北福祉大学・東北文化学園大学・仙台大学・石巻専修大学・仙台青葉学院短期大学(2)

<専修・各種学校>宮城県立仙台高等技術専門学校(2)・仙台幼児保育専門学校(4)・仙台デザイン&テクノロジー専門学校(4)・仙台総合ペット専門学校(3)・仙台医療秘書専門学校(2)・仙台大原簿記情報公務員専門学校(2)・仙台ビューティアート専門学校(2)・仙台ウエディング&ブライダル専門学校(2)・東北保健医療専門学校(2)・他

<就職>アイティコミュニケーションズ(2)・F-LINE・ENEOSウイング・弘進ゴム・七十七銀行・JR東日本テクノサービス・TOYOTIRE(4)・東海高熱工業・東北センコー運輸・日立Astemo(4)・日立Astemo巨理(2)・フクベイフーズ・マルハニチロリテールサービス・東北フジパン(3)・宮城製粉・みやぎ巨理農業協同組合・名取岩沼・農業協同組合・丸藤シートバイル・清山会・静和会・ホットマン・名糖運輸・ヤマザワ

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

「笑顔をつなぐ～人・地域・特産物」 宮城県高等学校家庭クラブ連盟主催 研究発表大会 最優秀賞

令和4年10月27日(木)、宮城県高等学校家庭クラブ連盟研究発表大会が名取高校を会場として開催されました。2学年家政科の生徒5人は学校家庭クラブ活動の部に参加し、『笑顔をつなぐ～人・地域・特産物～』という題名で発表を行い、最優秀賞を受賞しました。また、12月15日(木)一関市で開催された東北大会に出場し、優秀賞を受賞しました。



大村かおりさん(亶理町立亶理中学校出身)からのコメント
私たち家庭クラブは、地域貢献活動として高齢者との交流会やひまわりプロジェクトなどたくさんの活動を行ってきました。放課後や休日に活動を行い、大変なこともありましたが、地域の方々とのつながりを大切にし、皆と一緒に活動の充実をはかることができたと思います。

「青春はらこ飯！」 みやぎふるさとCM大賞銅賞

第2回みやぎふるさとCM大賞では、亶理町の作品「青春はらこめし！」が銅賞に輝きました。



9月16日・17日、生徒会執行部とエキストラ出演の生徒で、みやぎふるさとCM大賞の撮影に参加しました。役場の方、地域おこし協力隊のフォトグラファーの方と、企画の段階から一緒に作り上げました。

汐見萌絵佳さん(名取市立増田中学校出身)からのコメント
夏休みに生徒会役員で集まり、アイデアを出し合い、プロの方の力を借りながらCMの内容を完成することができました。私は、裏方での活動でしたが、楽しく撮影ができ、亶理の魅力が詰まったCMを作成することができ良かったです。また、銅賞をとることができ、とても嬉しかったです。

(2) 学校三大大行事

フラワー作戦

春と秋2回フラワー作戦を行っています。

春のフラワー作戦ではドライバーや歩行者に草花苗を配りながら、事故防止を呼び掛けました。交通安全委員会や生徒会執行部の生徒が亶理警察署や交通安全協会の方々の協力で、マリーゴールドの苗を渡しました。



秋のフラワー作戦では、観賞用トウガラシを交通安全祈願として配布しました。この活動を通じて交通安全に対する意識が高まりました。

スポーツ大会



7月7日(木)、8日(金)の2日間、スポーツ大会が開催されました。今年はバレーボール、バスケットボール、ドッジボールの3種目を行いました。昨年はリモートで観戦していましたが、今年は自分のクラスの応援を体育館でできるようになり、大盛りあがりのスポーツ大会となりました。

亶高祭 テーマ「一日一笑」

10月28日(金)、29日(土)に文化祭が開催されました。今年は保護者のみではありましたが公開をすることができました。今年のテーマは『一日一笑』でした。亶高祭を通して1日1回でもいいから全校生徒の笑顔が見られるようにとの願いが込められたテーマでした。



28日は校内発表で、ステージ発表が行われました。文化部発表では、吹奏楽部と軽音楽同好会が日ごろの練習の成果を発揮しました。有志団体も今年は3団体と充実しており、歌やファッションショーで会場を盛り上げてくれました。

(3) 学校制服紹介

紺とグレーを基調とし、男女で統一感を持たせた落ち着いたデザイン。エンブレムのカラーにより学年を識別する。女子のスカートは近年、よりスタイリッシュなシルエットが出るようなデザインに一部変更されました。

来年度は学科改編にあわせて制服のデザイン変更が予定されており、男女ともにスーツスタイルでスラックスも選べるデザインとなる予定です。



(4) 施設紹介



校地は伊達成実公が築いた臥牛城の学問所「日就館」跡地で、伊達家の武士たちが勉学に励んだ由緒ある地。春は桜、夏はひまわりなど様々な花が咲き校舎を彩ります。

食品化学科は様々な食品の加工・製造を実習します。その中心となる施設が食品化学科棟です。1階の加工・製造室では、生徒の手によってジャム類や菓子類、パンなど多くの食品が製造され、校内販売されています。また2階の実験室では化学的な視点で、食品が製造されることを体験できる実験授業が行われています。



4 在校生からのメッセージ

佐藤 玲那さん(名取市立第一中学校出身)からのコメント

普通科普通コースは、進学希望者に適した学習内容となっています。授業では普通教科を中心に学んでいます。検定は専門学科とは違い全員で受験する検定は少なく、英語検定や漢字検定、数学検定など自分から進んで受験することが必要です。自主性が求められる厳しさはありますが、個性豊かでどこよりも楽しいクラスだと思っています。



根元 空良さん(亶理町立亶理中学校出身)からのコメント

食品化学科では、パンやジャム、ピューレなどを製造し、販売を行いながら食について学んでいきます。1年生では農業の基礎を学び、2年生では主に製造を行っています。3年生になるとこれまでの学びを活かす課題研究という科目があります。食に少しでも興味がある方は名称も新しくなる食品科学科で充実した学校生活を送りましょう。

